



園だより

名島保育園 園長 林田 睦子
2020年6月1日

緊急事態宣言中は多くの保護者の方に家庭保育のご協力を頂き、ありがとうございました。また、医療・福祉に従事されておられる方、スーパーなど私たちの食の流通に欠かせない職場にお勤めの方、休みたくても休めない大変な現場で地域を支えて下さり、ありがとうございました。

新型コロナウイルスは収束の兆しを見せてきておりますが、気を緩めることなくこれからの暑い季節も3密を避け、皆で協力して過ごしていきましょう。

* 3歳児（年少）以上のお子さんにつきましては、4・5月の宣言中に前もってお知らせ頂いておりましたお休みの日の給食費を日割りにて計算し、6・7月の給食費へと繰り越しさせていただきます。

6月の行事

10日[水] 健康診断 1Fクラス

13日[土] 子育て支援
クッキング教室
「梅干し作り」

17日[水] 健康診断 2Fクラス



6月の一口メモ

【梅雨】

夏に入る前に降り続く長雨。高気圧が南に下がり、小笠原高気圧と接してできた停滞前線に弱い低気圧が発生し、雨が降る。前線が日本の南岸沿いに長くとどまるために、長雨になる。梅雨になるのは、沖縄では5月、東京では6月の事が多く、北へ行くほど遅いが、北海道では梅雨にならない事が多い。梅雨の雨は、田植えにとって大切である。しかし、一時にたくさん降って、水害をおこす事もある。梅雨の時期に雨が降らないと、「からつゆ」といって、水不足に悩まされることがある。

【父の日】

6月第3日曜日。1910年、アメリカの女性が、母の日のように父親に感謝する日を設けようと提案。1936年にニューヨーク全米父の日委員会が発足してから盛んになった。日本では、昭和25年頃から普及。バラの花を贈るなどして日頃の労をねぎらう。

【夏至】

6月22日頃。北半球では1年で最も昼の時間が長くなる日。東京では14時間半くらい。太陽が東経90度の夏至点を通り、この日太陽の高度が最高になる。

《お知らせ・お願い》

《健康診断について》

6月10日(水)に1階クラス、17日(水)に2階クラスの健康診断を実施致します。保育園では、年に2回の健康診断があります。

当日、健診出来なかった場合は、各自で園医の池田小児科を受診して下さい。

《プールについて》

7月にプール開きを予定しておりますが、気温が高いようであれば6月に変更する場合がありますので準備をお願いします。2階クラスは、水着と帽子が必要になります。出来るだけお子さんが自分で着脱しやすい物をご準備下さい。

*持ち物への記名をお忘れなく(^)

とびひや水イボがある場合、プールには入れませんので、早目に治療しましょう。

《水の事故に注意しましょう！》

夏は、子ども達の水に対するの興味が広がる時期でもあります。保育園のプール活動においても安全管理をしっかりと参ります。ご家庭でもお風呂の残り水、プール、海や川のレジャーなど水場からは、目を離さず危険のない様に十分気を付けられて下さい。

《クッキング教室のお知らせ》

6月13日[土] 13時～15時

メニュー「梅干し作り」 講師 松山秀子先生

クッキング参加費 大人1人 200円
梅1kg (塩代込み1100円～1300円)
もみじそ1パック (約1000円 0.5パックでも可)

参加希望の方は給食室横の白板にご記入下さい☆

「子どもは人の役に立つことをしたいのです」

佐藤 初女

子どもはお手伝いを通して、感謝され、役に立つことの喜びを知るようになります。

お手伝いは将来の生活の役に立つという良さがありますが、何よりも良いのは、お手伝いを通して「人の役に立てる」と感じられることではないでしょうか。

人は人の役に立つために生まれてくると言いますから。

子どもに気持ち良く手伝ってもらうには、親の方が落ち着くことです。急ぐと命令するようになってしまうので子どもは反発します。それから一度頼んだら、詳しく言いつけたりしないで任せましょう。

それで失敗したら、「次はこうするんだよ」って失敗は失敗で終わらせる。

子どもに頼むと、時間がかかってしまいますが、やっぱり長くかかってもやってもらうこと。大人がやってあげれば、すぐに終わるけれど「待つ」ということが大事です。

頼んでいたことを子どもが忘れた時も、「次はお願いね」と声を掛けるだけにして怒ることはしません。

お手伝いによっては、子どももこれはやりたくないというのがあると思います。そういう時は一緒にやってあげるといいでしょう。兄弟がいれば兄弟と一緒にするのもいいですよ。

ひとりで出来ないってお子さんもいるでしょう。

「ひとりでやりなさい」って言うのではなく、一緒にやって、それで出来れば子どもも自分で出来るんだと思えて違ってきますよ。

信頼できる人がそばにいるというのは大きいですからね。

edu 2014・12月号

佐藤初女さんに聞いたお手伝いの事 より抜粋